

令和5年度 学校評価 集計結果の分析・考察 及び 改善策の検討

1	<p>本校は「生徒が指宿高校へ入学してよかった」と思えるような取り組みを行っているか？</p> <p>1 集計結果の分析・考察 全学年とも生徒・保護者の評価は◎（B以上が80%以上）と高い評価をいただいた。本校の取組にご理解をいただいているものと考えます。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 引き続き、生徒一人ひとりを大切にしつつ、学力だけでなく人間性の向上も含めた学校としての取組を続けてまいりたい。</p>
2	<p>本校の職員は、授業が分かりやすく、充実したものとなるよう工夫しているか？</p> <p>1 集計結果の分析・考察 2年生は全質問中唯一の◎が100%となるなど、生徒からは3学年とも92%以上の評価をいただいた。国・数・英の少人数や習熟度に授業によるきめ細かな指導が評価されたものと考えます。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 年2回の相互授業参観や他校の研究授業に参加するなど、引き続き職員へは授業力向上に係る研修の受講を促し、C評価（3学年で7人、D評価0人）を0%としたい。</p>
3	<p>本校の職員は、宿題の量の最適化を図っているか？</p> <p>1 集計結果の分析・考察 1学年では保護者・生徒ともに◎。しかし、2, 3学年で生徒と保護者との回答にばらつきがみられ、それぞれの学年で回答が一致していない。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 各教科で原因を探り、具体的に改善すべきところを挙げる。各生徒の進路目標や力に応じて、課題の個別最適化を図っていく。</p>
4	<p>本校の職員は、宿題以外の自発的な自宅学習について、的確な助言を与えているか？</p> <p>1 集計結果の分析・考察 生徒については、どの学年も◎。保護者については、どの学年も△で10名以上が「あまりあてはまらない」と回答した。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 各学年、各クラスなどで、PTA、HPや学級通信等を通して、保護者に対して、宿題以外の自発的な自宅学習について、的確な助言を与えていることを適宜知らせる必要がある。</p>
5	<p>本校の職員は、進路・学習等に関する相談・面談・声掛けを十分に行っているか？</p> <p>1 集計結果の分析・考察 保護者・生徒ともに◎。生徒アンケートのA+Bの割合は、全校生徒の98%と非常に高い。また、保護者アンケートについてもA+Bの割合は84%と高い。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 今後も、教育相談・学年集会等を利用して進路意識向上に繋がる仕掛けを続けていく。</p>

6	本校は、授業以外の活動(部活動, 生徒会活動等)を充実させる工夫を行っているか?
	<p>1 集計結果の分析・考察 生徒, 保護者, 職員のABの合計が90%以上であり, 一定の充実感は感じられている。 3年生保護者のみが83%であったので, 部活動引退後の影響もあると考えられる。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 部活動に関しては, 職員の負担軽減の面と部活動の充実と相反する課題を抱えている 部活動数の精選や外部指導者の活用等, 工夫を図っていきたい。</p>
7	本校は、総合的な探究の時間, ボランティア活動, 地域連携活動等を充実させているか?
	<p>1 集計結果の分析・考察 3年生保護者の△(C13, D0)を除き, 生徒・保護者・職員とも◎。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 総合的な探究の時間で地域連携活動が充実しているが内容が周知されていないのか と思われる。充実がどのようなことを期待しているのか分析する必要もある</p>
8	本校は、いじめの未然防止や早期発見に向けて積極的に取り組んでいるか?
	<p>1 集計結果の分析・考察 ABの合計が, 職員・1, 2年生では90%以上であるが, 3年生, 保護者に関しては80%台と 低い評価である。年に5回のアンケートや, 教育相談等の具体的な取り組みが伝わっていない 部分もある。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 本校の「いじめ防止基本方針」の周知が必要である。</p>
9	本校は、安心・安全で衛生的な生活環境を整えているか?
	<p>1 集計結果の分析・考察 すべての評価者において総合判定◎であった。また, 「あてはまらない」の回答も昨年度 4.6%から2%に減少した。週当たりの清掃時間も週2回から3回に増やしたことも高評価の要 因と考える。意見集約では衛生面においては冷暖房の適切な使用, 安全面においては夜間の下 校が気になる保護者からの意見が見られた。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 施設・設備面において改修等も年次計画で行われているが, 劣化している箇所も少なくはない ので月初めの安全点検及に細心の注意を払いたい。冷暖房の適切な使用については, 教室や座 席位置, 個々の快適感などに個人差があるが可能な限り温度管理を行う。安全面においては夜 間に限らず危険予測の能力を伸ばすための講話や情報を提供していく。</p>

10	本校は、生徒にルール・マナー・エチケットを守らせることができているか？
	<p>1 集計結果の分析・考察 生徒の回答は、AB合計が1，2年は96%以上と高く，Aの割合も40%以上であり，各自が意識して行動していることがうかがえる。また，3年生・保護者においても90%以上となっている。また，生徒の規範意識の高さは家庭の教育力，小学校・中学校時におけるご指導の賜と感じている。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 頭髪・服装指導以外でも，自転車の交通マナー等の啓発を定期的に，継続して実施することが重要である。</p>
11	本校は、学級便り・ブログ等で学校の様子がよく分かるよう工夫しているか？
	<p>1 集計結果の分析・考察 保護者・生徒ともに，昨年度と比較して，高評価の割合が減少している。 それに反して，職員では，昨年度と比較にして，高評価の割合が増加し，AB合わせて100パーセントとなっている。 職員の発信している情報が十分に確認されていない可能性がある」と分析する。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 改善策として，これまで同様，学級便り・ブログ等でわかりやすい情報発信をするように努めるとともに，情報発信について，生徒・保護者へ広く周知する必要があると考える。 今後も各方面と協力しながら，配布物やホームページやブログの更新など，いろいろな媒体を使用して，教育活動を発信していく。</p>
12	あなたは、積極的に業務改善を進めていますか？
	<p>1 集計結果の分析・考察 B（ややあてはまる）以上が19人，C（あまりあてはまらない）が7人の結果であり，前年の77,4%より後退したものの，多くの職員が業務改善を意識し，実践している様子がうかがえる。</p> <p>2 改善策及び今後の在り方・方向性等 どのような場面で業務改善が進んでいないのかを精査し，本来の目的である業務の簡素化・効率化・意識化を推し進め，生徒と向き合う時間をこれまで以上に確保してまいりたい。</p>